

新しい編集体制でスタートした『比較文学研究』第108号が刊行されました。

詳細目次は以下の通りです。

今号は、いつもと少し目先を変えて「博士論文」を特輯名とし、様々な角度から書いて頂きました。

近年比較研究室に提出された博士論文審査結果要旨および公開審査傍聴記も、一挙掲載致します。

こうした最新状況を共有した上で、今後の人文系博士論文について色々な議論をしていければ幸いです。

108号担当 今橋映子・佐藤光

『比較文学研究』第108号 特輯 博士論文 詳細目次

[巻頭言]		ページ数
三浦篤	博士論文私見	1-4
[特輯 博士論文]		
今橋映子	人文系博士論文—理念と現場のはざままで	5-13
【海外で博士号を取るということ】		
佐藤光	博士論文を書きながら研究に目覚める—ロンドンで過ごした至福の日々	14-16
寺田寅彦	フランスで博士号をとること	17-20
前島志保	転石のつぶやき—制度転換期における北米日本研究留学	20-23
石原剛	テキサスの空の下で—アメリカ留学奮闘記	24-27
呉衛峰	日本で博士論文を書く—学問の自由とは何か	27-30
【博士論文から本へ—自著を語る】		
柳忠熙	未完の研究課題に向き合う	31-34
信岡朝子	学際的研究の成り立ち—なぜ動物なのか考えてみた	35-38
佐々木悠介	凡才、本を書く	38-41
李賢峻	樋口一葉から崔承喜へ	42-45
堀江秀史	博論禍	45-48
大西由紀	共著書から単著へ、そして電子書籍へ	49-52
松尾梨沙	あとがきのあとがき	53-56
岩下弘史	文学博士か「漱石博士」か	57-60
松枝佳奈	志を立て、山を登る	60-63
【博士たちの報告会—博論を書いた人から書く人へ】		
瀧内陽	博論をイギリスで書いた人より、これから書く人へ	64-65
森永豊	なおも耳にこだまする内からの問いかけ	66-67
西田桐子	博論執筆戦線異状あり	68-69
李太喜	博士論文に「完成度」は必要か	70-71
【博士を目指す人へ】		
今橋映子, 佐藤光	若手奨励研究コロキウム十五年の記録(2007-2021)	72-75
今橋映子	〈博士論文〉をめぐる本—批評的書誌2022年	76-81
【博士論文審査結果要旨 + 博士論文審査会傍聴記】		
野矢茂樹	文景楠氏博士論文「説明理論としての質料形相論」審査結果の要旨	82-83
吉岡 悠平	文景楠氏博士論文公開審査傍聴記	84-88
梶谷真司	小村優太氏博士論文「イブン・シーナーにおける内的感覚論の形成と発展」	88-90
森永豊	小村優太氏博士論文公開審査傍聴記	90-93
菅原克也	大西(伊藤)由紀氏博士論文「叙景、叙事、叙情の歌—オペラの受容と日本語音楽劇の近代」審査結果の要旨	93-95
河村龍廣	大西(伊藤)由紀氏博士論文公開審査傍聴記	96-98
ヘルマン・ゴチェフスキ	松尾梨沙氏博士論文「ショパンの詩学—楽曲構造とポーランド文学構造の比較分析」審査結果の要旨	99-102

岡野宏	松尾梨沙氏博士論文公開審査傍聴記	102-105
田村隆	カバット アダム アイラ氏博士論文「江戸化物の研究—草双紙に描かれた創作化物の誕生と展開」審査結果の要旨	105-107
川澄亜岐子	カバット アダム アイラ氏博士論文公開審査傍聴記	107-111
菅原克也	趙怡氏博士論文「金子光晴・森三千代の海外体験と異郷文学」審査結果の要旨	111-113
石川真奈実	趙怡氏博士論文公開審査傍聴記	113-116
今橋映子	西田桐子氏博士論文「戦後日本文学の〈黒人〉—文学／芸術／政治運動と黒人表象(1945-1961)」審査結果の要旨	116-119
川澄亜岐子	西田桐子氏博士論文公開審査傍聴記	119-122
ヘルマン・ゴチェフスキ	梶野絵奈氏博士論文「近代日本のヴァイオリン—それを取り囲む変わり行く社会」審査結果の要旨	122-125
永嶋宗	梶野絵奈氏博士論文公開審査傍聴記	125-128
齋藤希史	二村淳子氏博士論文「安南藝術」からベトナム美術へ—フランス統治下の半世紀」審査結果の要旨	128-130
モハツミブール・ザヘラ	二村淳子氏博士論文公開審査傍聴記	130-133
野矢茂樹	鈴木雄大氏博士論文「意図・行為・理由—意図と理由の選言説に基づいて、行為の反因果説を擁護する」審査結果の要旨	133-134
李太喜	鈴木雄大氏博士論文公開審査傍聴記	135-137
古荘真敬	李太喜氏博士論文「選択可能性論を擁護する—選択可能性と行為者性の関係の見直し」審査結果の要旨	137-139
中川優一	李太喜氏博士論文公開審査傍聴記	140-143
出口智之	定村来人氏博士論文「転換期の絵師 河鍋暁斎—狂画とともに開いた新時代の地平」審査結果の要旨	143-145
川下俊文	定村来人氏博士論文公開審査傍聴記	145-148
田村隆	嚴教欽氏博士論文「能因法師の歌風の研究」 審査結果の要旨	148-150
松原舞	嚴教欽氏博士論文公開審査傍聴記	151-153
三浦篤	申改正氏博士論文「越境者のまなざし—芸術家の移動にみる韓国近代美術の形成」審査結果の要旨	154-156
井口俊	申改正氏博士論文公開審査傍聴記	156-159
三浦篤	井口俊氏博士論文「フランス第二帝政期の前衛絵画受容史—美術批評とサロン戯画に見るエドゥアール・マネとその周辺画家たち」 審査結果の要旨	159-161
申改正	井口俊氏博士論文公開審査傍聴記	161-164

[論文]

古田島洋介	〈重訳〉語誌略説	165-176
出口智之・鶴田奈月・ディ・マルコ・ルクレツィア	[新出] ガブリエーレ・ロッセッティのダンテ受容に関する森鷗外草稿 翻印と解題	177-183

[書評]

竹内晶子	『室町時代の日明外交と能狂言』(西原大輔)	184-186
宮田沙織	『詩文と経世:幕府儒臣の十八世紀』(山本嘉孝)	187-190
小泉順也	『ベトナム近代美術史—フランス支配下の半世紀』(二村淳子)	190-193
朱芸綺	『「敦煌」と日本人—シルクロードにたどる戦後の日中関係』(榎本泰子)	194-197
稲賀繁美	『鈴木貫太郎 持ちうるに玄黙より大なるはなし』(小堀桂一郎)	197-200

[展覧会&カタログ評]

出口智之	「渡辺省亭—欧米を魅了した花鳥画」展	201-203
古館遼	「ミロ展 日本を夢見て」	204-206

[Le Rond-Point]

田村隆	一高の国語教科書	207-210
	外国語要約	1-3